

ひがしっ子

No.6 令和元年5月28日発行 文責 学校長 岡林章子

運動会ご声援ありがとうございました

5月26日(日)は、天気にも恵まれ運動会を盛大に開催することができました。多くの保護者・地域の皆様から温かいご声援をいただき心から感謝申し上げます。子どもたちも、自分たちで掲げた「令和初チームワークを大切に 一致団結ひがしっ子！」のテーマのもと、力いっぱい競技、気持ちを一つにした表現運動など、小学校運動会デビューの1年生から、今回がラストとなる6年生まで、全ての子どもたちが、大変立派に練習の成果を見せてくれました。応援団の子どもたちもきびきびとした応援で運動会を大いに盛り上げてくれました。運動会は、体だけでなく、仲間と共に力を合わせて取り組むことで、心も大きく成長する機会となります。この経験をこれからの学校生活にも生かしてくれるものと思います。



PTAの皆様のご協力にも感謝

前日午後や当日朝の準備、終了後の片付け、駐輪場等のお世話では、多くの保護者の皆様に、お手伝いをしていただきました。全ての皆様のおかげで、今年度の運動会も無事開催できました。心から感謝申し上げます。



新しい職員の紹介
 * 図書館教育支援員
 寺尾 三香さん
 ※前回紹介した茅野奈々さんは、他校と兼任でしたが、本日から、寺尾さんが、本校専任で配置になりました。

こども詩集『やまもも』第43集『心のじゅうでん』に 本校児童の作品が掲載されました

高知県こども詩集『やまもも』第43集が発刊され、本校からも、5名の児童の詩と1名のカット(挿絵)が掲載されています。表紙絵も、本校児童の作品が採用されました。おめでとうございます。学校で販売しているのでぜひご利用ください。

〔詩が掲載された児童〕 4年 中越絢太さん 5年 小島佳隼さん

6年 千光士愛菜さん ・ 森田大蔵さん

前6年(現中1) 宮川杏瑚さん

〔カット(挿絵)〕 4年 石川聖愛さん



班長

千光士愛菜

いつもは班長が二人いる。けど、今日はその班長がいらない。下級生がしゃべっていたり何もしていないとき注意をするのは班長。けど今日はその班長がいらない。「ほうきさん、はいていいで！」とか、「しゃべっちゃいかんで。」など、いろいろな声をかけた。たまに無しされたりする。無しされたときには、「強く言いすぎたろうか？」と、深く考えこんでしまう。班長っていつつもこんな思いをしゆうがやろうか。

はくせいになったハチ

中越絢太

オーテピアにヒヨウのハチを見に行った。夏休みに「ヒヨウのハチ」という本を読んでハチのはくせいが見たくなったからだ。ヒヨウのハチはガラスのケースに入っていて思ったよりも大きかった。正面から顔を見ると、ちよつとこわかった。こんなヒヨウが人になつていたなんて、ちよつとしんじられなかった。このハチがもうどくのえさをうたがうことなく食べて死んだなんて、そうぞうでできなかった。せんそうがなかったらハチは死なずにすんだし、成岡さんもハチに会えたのに。ハチは、今のぼくたちを見てどう思っているのかな。

おじいちゃんの卒業

小島佳隼

ぼくのおじいちゃんは文旦を育ててるでも去年文旦作りを卒業した。ぼくは文旦が食べられなくなると少しさみしかった。でもしょうがなかった。おじいちゃんの年の関係だった。年は、ぼくにはどうすることもできない。ぼくは「おじいちゃんをよくがんばっていたと思う。ぼくはおじいちゃんのを二代目になってがんばりたい。おじいちゃん、文旦づくりおつかれさま。」

山もりごはん

森田大蔵

放送室から帰ってきたら「えつ、うそ！」と言っていると、みんなが笑っていた。手に持ってみるとずっしりと重い。放送室に行っている間に入れてくれたらしい。アニメみたいだ。「いただきます」山もりのてっぺんから食べた。食べても食べても底が見えない。おかずもいっぱい入っていた。いくら食べてもごはんは減らない。どんどんどんごはんを食べて。そうするとちよつと底が見えてきた。ぜつたい残したくなかった。ぼくは大好きな給食のごはん。大きく口をあけてかきこんだ。

潮江中学校に決めた

宮川杏瑚

「今日は潮江中学校へ来ていただき……」体育館いっぱい声ひびいた。前を見ると中学生がマイクを持っていた。私の背中がピンと伸びた。私々と話す中学生の姿。小学生のときはイメージが変わっているように見えた。あんな先ばいたちみたい。先生にたよってばかりでなくて自分で考えて行動できる中学生になりたい。先ばいたちのように堂々とみんなを引っ張っていける。中学生になりたい。潮江中学校で頑張りたい。一日入学で学校の説明をしてくれる。先ばいたちの姿。しっかりと目に焼きつけた。



〔表紙絵〕

2年 北川結愛さん
(こども県展
特選作品)